

1. 一般経済の概況

99年における欧州連合（EU）の実質国内総生産（GDP）の成長率は、前年比2.3%増となり、94年から始まったEU経済の回復基調を維持することとなった。この時期のEU経済は、98～99年にかけてのロシアの金融・経済危機の影響などにより一時的には減速したものの、99年第2四半期以降、個人消費や設備投資など内需拡大に支えられて回復基調に転じた。雇用状況も、好景気を背景に好転している。EUの失業率は、94年（11.1%）をピークに低下傾向にあり、99年は前年比で0.7ポイント改善し、

9.2%となった。

EUでは、99年1月から単一通貨ユーロが導入され、参加条件（インフレ率是正、財政赤字解消、政府債務残高縮減、為替安定、長期金利安定）を満たせなかったギリシャ、また、参加を見合わせたイギリス、デンマークおよびスウェーデンを除く11カ国が参加した。導入後、ユーロの為替相場は下落を続けたが、これがユーロ参加国にとっては輸出拡大につながり、景気拡大を後押しする要因の1つとなった。なお、2001年1月からギリシャもユーロに参加し、2002年1月1日からは参加12カ国でユーロ紙幣・硬貨の流通が開始される。

表 1 主要経済指標（1998年）

区分 国名	国土面積 (km ²)	人口 (千人)	国民1人当たり GDP (PPS 注)	インフレ率 (%)	失業率 (%)	貿易収支 (百万ECU)
ベルギー	30,518	10,192	22,538	1.7	8.8	10,716
デンマーク	43,094	5,295	23,277	2.1	5.1	1,916
ドイツ	357,030	82,057	21,686	1.0	9.4	69,103
ギリシャ	131,957	10,511	13,569	5.0	9.8	▲ 15,510
スペイン	505,990	39,348	16,088	2.2	18.7	▲ 18,214
フランス	543,965	58,727	20,640	0.9	11.7	11,471
アイルランド	70,295	3,694	21,384	5.0	7.8	19,983
イタリア	301,323	57,563	19,774	2.9	11.9	23,127
ルクセンブルグ	2,568	424	34,660	1.7	2.8	10,716
オランダ	41,526	15,654	21,009	2.1	4.0	11,927
オーストリア	83,858	8,075	22,224	1.3	4.7	▲ 4,834
ポルトガル	91,910	9,957	14,293	3.8	5.1	▲ 11,364
フィンランド	338,150	5,147	19,882	1.9	11.4	9,626
スウェーデン	449,964	8,848	19,343	1.0	8.3	14,024
イギリス	244,101	59,090	19,765	2.3	6.3	▲ 42,216
EU15カ国	3,236,250	374,583	19,906	1.7	9.9	19,207

資料：EU委員会「The Agricultural Situation in the European Union 1999 Report」

注：購買力基準（Purchasing Power Standard）